



遊びの組紐 2016



# 遊びの組紐 2016

組紐・組物学会認定講師 3 人展

# 遊びの組紐 2016

組紐・組物学会認定講師 3 人展

2016 年 2 月 12 日～17 日

(於) イトコバコ

京都市上京区主税町 1071

## 4

# Contents

はじめに 3

組紐作品

Hiroko Ojima 小嶋博子 4

Ikuyo Nishi 西 幾代 14

Ayano Maruyama 丸山文乃 24

# はじめに

組紐・組物学会では、ザイルやバルブの継手などスポーツ・産業分野の組紐、ゴルフシャフトや自動車部品などの繊維複合材料分野の組紐、そして日本をはじめとする各国の伝統の組紐の研究や普及活動を行っています。なかでも日本の伝統の組紐は、その技術を継承するシステムが失われつつあるため、その指導者の育成は急務と考えています。

組紐・組物学会では、2010年から「組紐・組物検定」を実施し、伝統の組紐に関する知識と制作技術を客観的に認定することにより、組紐技術の指導者の育成を目指しています。「組紐・組物検定」は初歩の5級から指導者レベルの1級まで5段階があり、性別・年齢・学歴を問わずに誰でも受験できます。

今回の作品展示会では、この検定の最難関の1級試験を突破して初の組紐・組物学会認定講師となった3名の会員（小嶋博子、西 幾代、丸山文乃）の作品を学会外の方にも広く公開し、組紐の魅力と新しい可能性をご紹介したいと考えています。



## 小嶋 博子

高知県高知市在住

1975年よりせいじゅ工芸学院で組紐を学ぶ。

2010年 組紐・組物学会に参加、以来理事を務める。

2014年5月 組紐・組物学会会長

2014年12月 組紐検定1級に合格、組紐・組物学会認定講師となる。

高知市民学校「伝統工芸・組紐」講師

組紐・組物学会展 学会賞・優秀賞

高知県美術展 入賞、高知県女流展 入賞など

著書

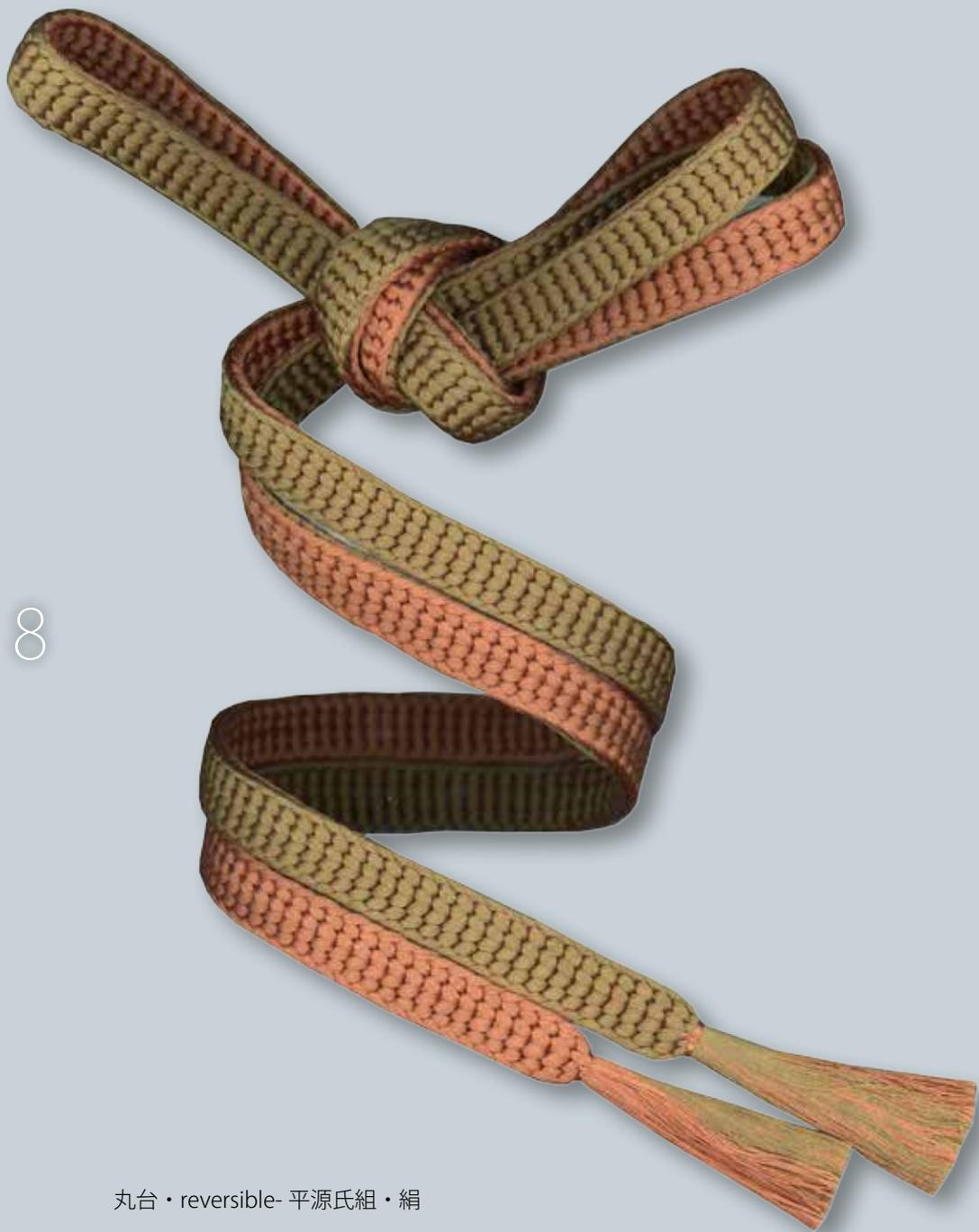
「丸台と綾竹台の組紐」（作品実例集） 岡本睦子と共著 2014

「高台と唐組台の組紐」（作品実例集） 岡本睦子と共著 2015



# Hiroko Ojima 7

高台・安田組・和紙の糸



8

丸台・reversible-平源氏組・絹



丸台・reversible- 笹波組・絹



10

丸台・ゆるぎ組・絹



11

高台・二枚高麗組（鶴飛来・北帰行・鶴の乱舞）・絹

12



高台&組紐プレート・安田組 シグザグ安田・テグス, 金銀糸



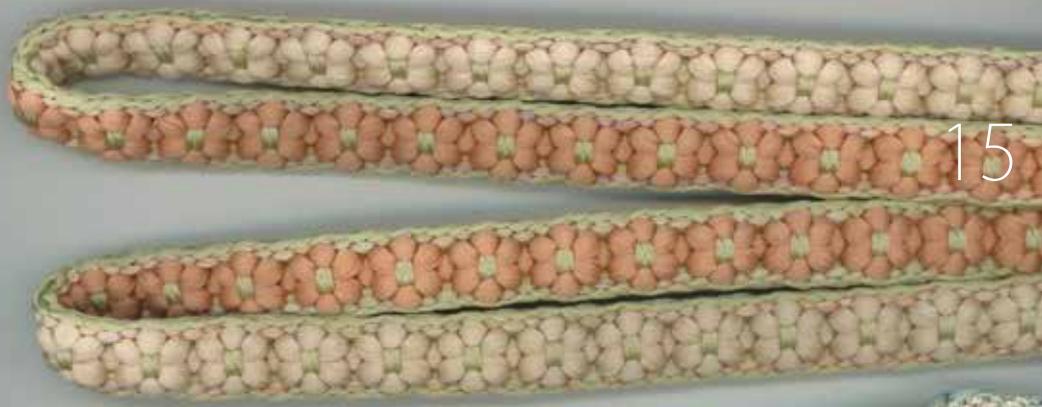
13

高台・安田組・ワイヤー

14



高台&組紐プレート・安田組・和紙の糸



15



丸台・reversible-小桜源氏組・絹



## 西 幾代

岐阜県海津市在住

1990年より装道礼法きもの学院名古屋校にて、組紐(丸台、綾竹台、高台)を学ぶ。

2009年より、京都工芸繊維大学でのワークショップに参加  
組紐・組物学会の作品展へ毎回出品。

装道礼法きもの学院での作品展示等を行う。

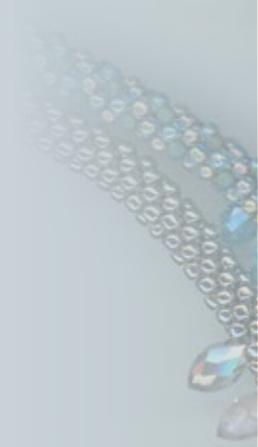
2012年8月 組紐国際会議2012(マンチェスター)に参加。

2014年12月 組紐検定1級に合格、組紐・組物学会認定講師となる。

2015年5月 組紐・組物学会シンポジウムにて「下緒と柄巻」発表

現在、会社勤務の傍ら、学院にて、組紐科を担当している。

主に帯締め制作、とくに高台での二枚ものを多く組んでいる。





Ikuo Nishi 17

18



唐組台・筒状唐組・絹



19

高台・亀甲組・絹



高台・安田, 杉大和変わり貝の口,, 二枚高麗・絹



21

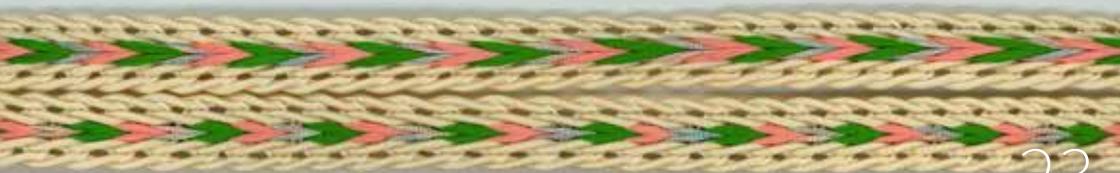
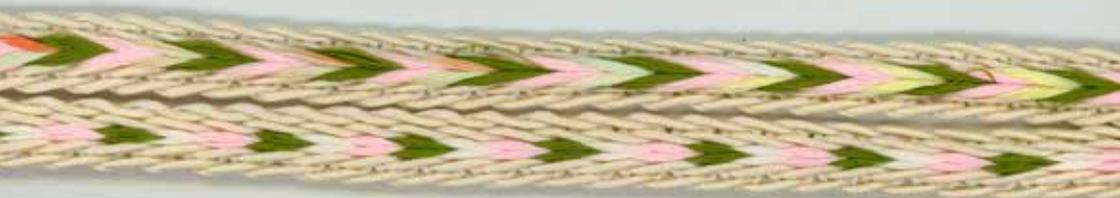
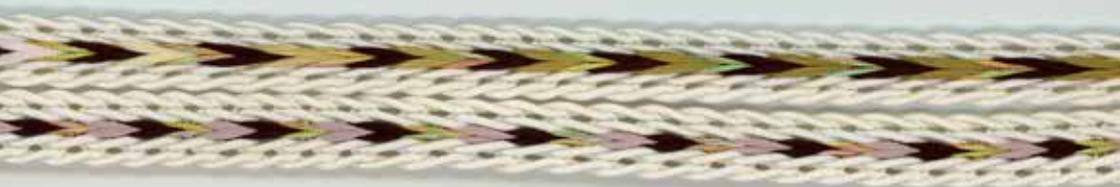


丸台・山道 唐組 笹波 ゆるぎ・絹

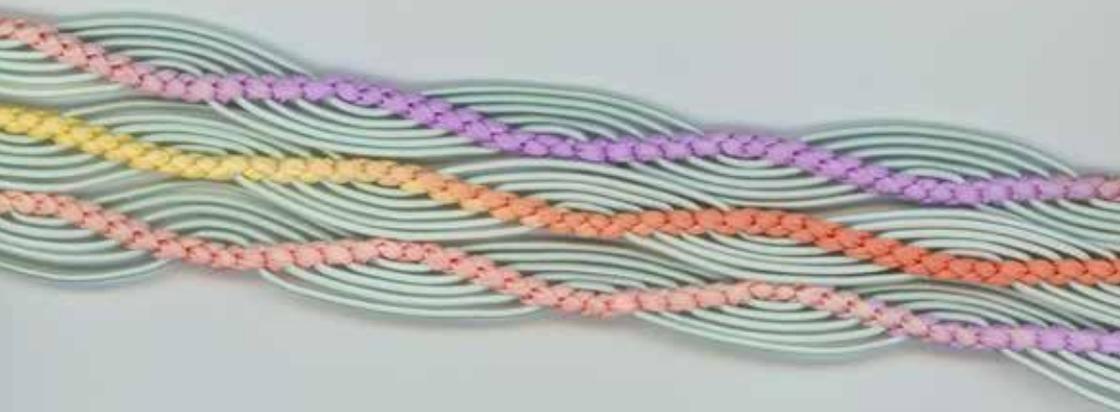


22

高台・二枚高麗柄だし・絹



23



丸台・夏帯締め・絹コード

24



高台・巖島組ネクタイ・絹



25

唐組台・唐組ネクタイ・絹



## 丸山文乃

兵庫県三木市在住

呉服売り場で見かけた英語の組紐の本をきっかけに、平家納経（厳島組）に感動したことで組紐を志す。

1993年6月 着付け教室にて組紐を習い始める。

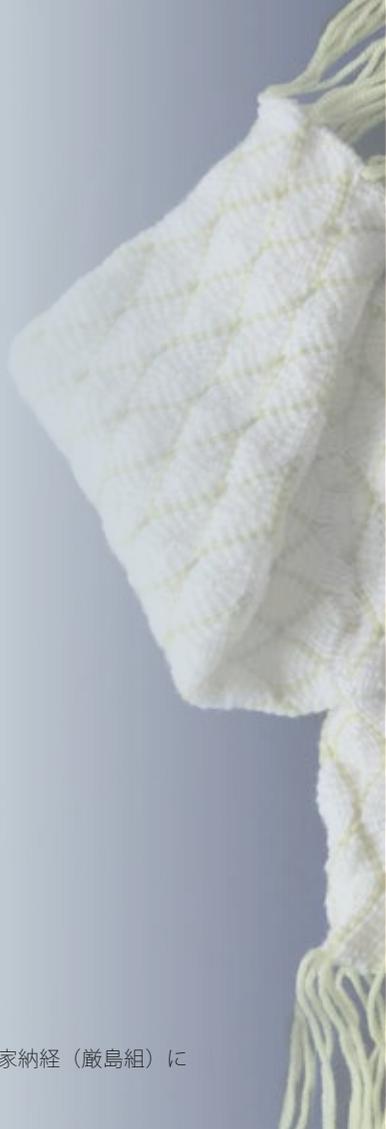
1997年1月 阪神淡路大震災により中断するも、組紐への想いは消えず、教室再開後さらに上級コースを受講する。

2006年 上級コース終了後、さらなる上達を目指して、組紐・組物学会の前身である京都芸繊維大学でのワークショップに参加。

2007年11月 組紐国際会議2007（京都）参加

2011年5月 第1回組紐・組物学会シンポジウムにて「組紐の名称」について発表。

2014年12月 組紐検定1級に合格、組紐・組物学会認定講師となる





Ayano Maruyama 27

ボード・唐組ジャケット・毛糸



28

丸台・ゆるぎ組・絹



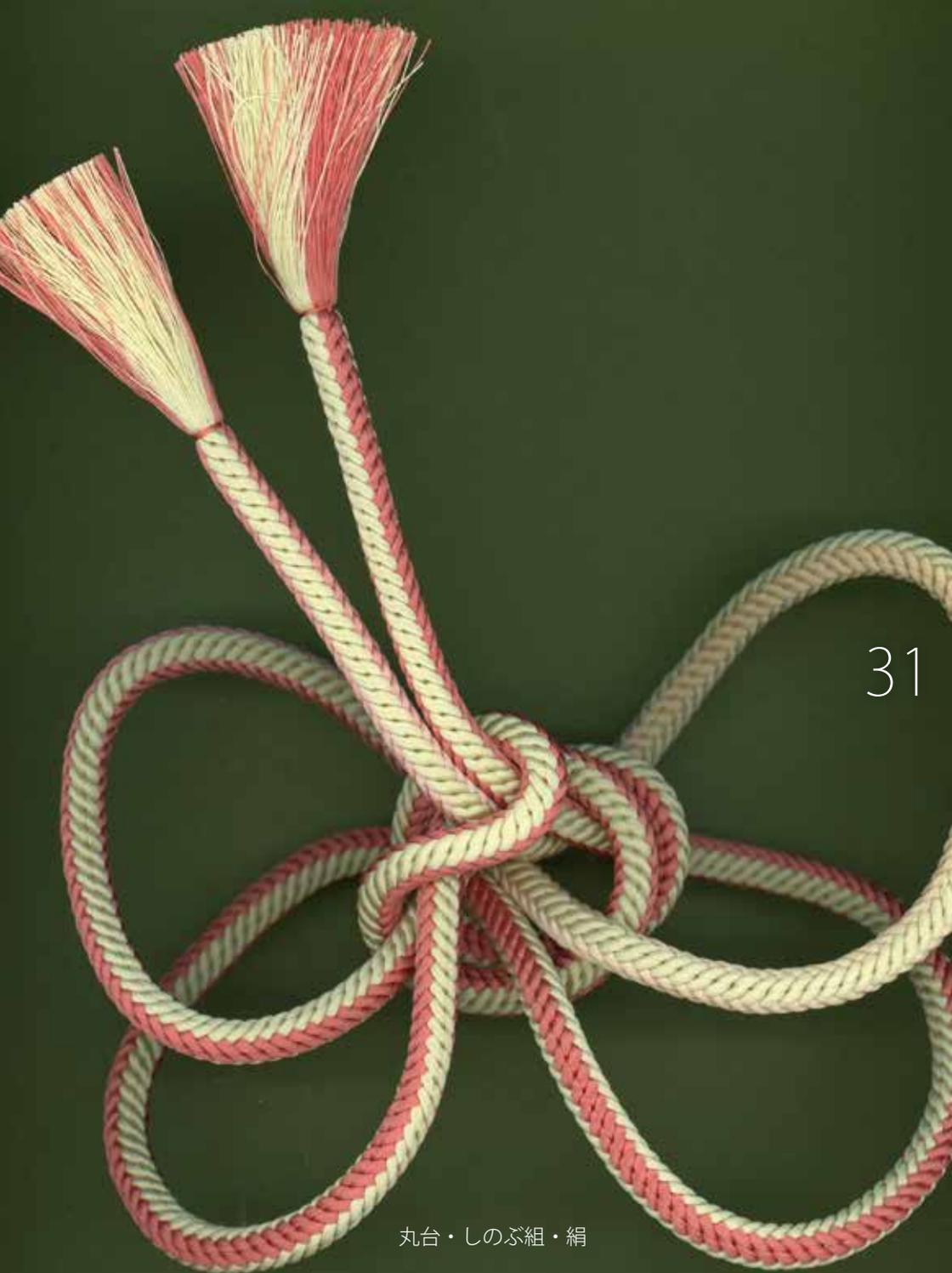
29



30



丸台・笹波組 Mini 帯締め (小箱)・絹



31

丸台・しのぶ組・絹



32

高台・二枚高麗組など・絹



33

高台・変わり笹波返し組・絹



34

高台, 丸台・二枚高麗 桧垣笹波・絹



35

丸台・唐組・絹



組紐・組物学会作品・製品展示会

36





37



組紐・組物検定試験

「遊びの組紐」ブックレット

2016年2月12日発行

編集 組紐・組物学会

定価 300円(税込)

© 禁無断転載

組紐・組物学会

事務局

京都工芸繊維大学大学院伝統みらい教育研究  
センター濱田研究室内

〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎御所海道町

Tel/Fax: (075)724-7844

E-mail: inoda@kit.ac.jp

<http://www.kumihimo-society.org>

入会、ワークショップ、組紐検定のお申し込みは  
こちらにお願いします。







組紐・組物学会

The Kumihimo Society